

資格取得について

自己開発センターで取り扱っている資格試験一覧

自己開発センター（8号館2階）では、さまざまな資格について、講習会を開催しています。積極的に参加し、目標を定め、資格試験にチャレンジするよう心掛けてください。資格試験・講習会の申込みは、学生ポータルメニューにある「資格試験・講習会申込」から手続きをしてください。詳しい事は、引用ガイドを確認してください。（すべての申込みに対応していないので注意してください。わからない事は、自己開発センターでお尋ねください。）

■機械関係

1. CAD 利用技術者（3次元、1級、2級）
2. ボイラー技士（1級、2級）
3. 機械設計技術者（3級）
4. 管工事施工管理技士

■電気・電子関係

5. 電気主任技術者（第一種、第二種、第三種）
6. 電気工事士（第一種、第二種）
7. 電気通信主任技術者
8. 消防設備士
9. 工事担任者
10. 陸上無線技術士
11. 特殊無線技士
12. 家電製品エンジニア・アドバイザー
13. 電気工事施工管理技士
14. 情報配線技能検定

■情報関係

15. 情報処理技術者
16. CG-ARTS 検定（CG クリエイター検定 / CG エンジニア検定 / マルチメディア検定 / Web デザイナー検定 / 画像処理エンジニア検定）
17. デジタル技術検定
18. インターネット検定（.com.Master）
19. シスコ技術者認定
20. オラクルマスター
21. JAVA プログラミング能力認定
22. Linux 技術者認定試験
23. 組込みソフトウェア技術者試験（ETEC）

■土木・建築関係

24. 宅地建物取引士
25. 火薬類保安責任者（製造・取扱）
26. 施工管理技士（管工事・土木・造園・建築）
27. 土木技術検定（2級土木技術者資格試験）

■高度技術系

28. 技術士（補）
29. FE 試験

■環境・化学関係

30. バイオ技術者
31. エコ検定
32. 公害防止管理者
33. 危険物取扱者

■語学関係

34. 実用英語技能検定
35. 工業英語能力検定
36. 日本漢字能力検定
37. 日本語検定

■実務関係

38. 品質管理検定（QC 検定）
39. 知的財産管理技能検定
40. 秘書技能検定
41. 簿記検定（日商）
42. カラーコーディネーター検定（日商）
43. 福祉住環境コーディネーター検定（日商）
44. 実用数学技能検定
45. 照明コンサルタント
46. マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）
47. 語彙・読解力検定
48. ファイナンシャル・プランニング（FP）技能検定

■認定講習

- 49. 電気取扱業務安全衛生特別教育
- 50. 宅地建物取引士登録実務講習

■公務員

- ☆国家公務員（総合職・一般職）
地方公務員（上級、警察、消防など）
- ☆公務員は資格ではありませんが、毎年、自己開発センターで公務員教養試験対策講座を開講しているため、ここに記載しています。

自己開発センターで開講している資格取得のための講座一覧

1. 第二種電気工事士
（筆記試験対策・技能試験対策）
2. 電気取扱業務安全衛生特別教育
3. 宅地建物取引士
4. 知的財産管理技能検定（2級、3級）
5. マイクロソフトオフィススペシャリスト (MOS)
6. 危険物取扱者（甲種）
7. バイオ技術者
8. 第三種電気主任技術者（理論、電力、機械、法規）
9. 簿記検定（日商）
10. 2級建築士（基礎講座、直前講座）
11. 秘書検定（2級、3級）
12. 品質管理技能検定（QC 検定）

資格取得講座のほか、資格に直接関係しない講習会も実施しています。開講はその都度、自己開発センター(8号館2階)、資格コーナーの掲示で案内いたします。

資格試験スケジュールや受験申込みなどの情報：<http://www.kanazawa-it.ac.jp/shikaku/>

認定校として許可を得ている資格一覧

■第一級陸上特殊無線技士・第二級海上特殊無線技士

●電気電子工学科・電子情報通信工学科を卒業した学生

在学中に指定の科目を修得した者は、申請することによって第一級陸上特殊無線技士および第二級海上特殊無線技士の資格が与えられます。

なお卒業後、「第一級陸上特殊無線技士」および「第二級海上特殊無線技士」の免許を申請する者は、「卒業した者の住所」を管轄する地方総合通信局に申請しなければなりません。

■電気通信主任技術者（一部受験科目免除）

●電気電子工学科・電子情報通信工学科・情報工学科を卒業した学生

在学中に指定の科目を修得後、卒業した者は、「電気通信システム」科目が免除されます。

なお、在学中であっても、指定の科目を修得した者は受験することができます。

■電気主任技術者

●電気電子工学科を卒業した学生

在学中に指定の科目を修得し、卒業後、所定の実務経験を経た者は第1種～第3種の電気主任技術者免状の交付申請を行うことができます。

■第二種電気工事士

●電気電子工学科を卒業した学生

在学中に指定の科目を修得し、卒業した者は、第二種電気工事士の筆記試験が免除となります。

■測量士・測量士補**●環境土木工学科を卒業した学生**

卒業後、国土地理院へ登録することにより、測量士補になることができます。また卒業後、測量に関し1年以上の実務経験を積んで、国土地理院へ登録することにより、測量士になることができます。

■一級建築士

平成24年度以降の入学生で、建築デザイン学科、建築学科を卒業した学生

在学中に指定の科目を修得し、卒業後、建築に関して所定の実務経験を経て受験資格を得ることができます。

■二級建築士・木造建築士

平成24年度以降の入学生で、建築デザイン学科、建築学科を卒業した学生

在学中に指定の科目を修得し、卒業後、建築に関して所定の実務経験を経て受験資格を得ることができます。

■インテリアプランナー

平成24年度以降の入学生で、建築デザイン学科、建築学科を卒業した学生

インテリアプランナー試験合格者で、卒業後、「インテリアに関する必要実務経験」2年以上を経てインテリアプランナー登録を受けることができます。「インテリアに関する必要実務経験」は、以下の(1)～(6)に掲げるインテリアに関する業務を専門的に行っている場合に認められます。

- (1) 企画
- (2) 設計
- (3) 工事監理
- (4) 施工管理
- (5) 研究・教育
- (6) その他（積算・セールスエンジニア）

■認定心理士

心理情報学科を卒業した学生

卒業後、日本心理学会へ登録することにより、資格を得ることができます。